

会話事例2

返事に困った！考えた！

図書館での先生・生徒・保護者との会話

会話の相手	先生
相手との会話の内容をざっくりと	
授業で使いたい。社会科の先生。熱心に調べ学習がしたいわけではなく、ちょっと調べて書かせて終わり、軽くレポートでもという感じ。資料を用意してもらうのは司書に悪いと思って、好意で何も用意しなくて良いと言う。	
会話の再現(しゃべったままを記入)	
先生	先生、明日2時間目になあ、生徒を連れてきたいんじゃけど、ええかなあ？
司書	はいいいですよ～。何の授業ですか？
先生	1年の現社でな、ちょっと調べて書かそうと思ってな。
司書	あ、じゃあ資料を用意しておきますよ。
先生	ええ、ええ。ちょっと調べて終わるだけじゃから、適当に済ますわあ。わざわざ用意してもらうの悪いから。
司書	

明朝体部分の会話に対して、司書としてどう返事をしますか？

グループ(4)の返事は以下のものができました。

図書館に使える資料
が1人2人あつて
生徒にPRしたい！

ぜひ、どんなことを
するのか、教えて下さい。

- ① ^{ありがとうございます} あーそうなのかな。今回は、
と先生は向本と先生の資料
と先生は先生と先生の資料
と先生は先生と先生の資料
- ② ~~と先生は先生
先生には先生の本が少し
ありますし、先生から
資料を借りてみますよ～~~

ありがとうございます♡
先生 授業(先生)のサポートも
司書の仕事なので、遠慮なさらず
申し付けて下さいね♡

*ゴールを開き出しておく